

北米市場で鍛えられたドレスアップタイヤ

YOKOHAMA

PARADA Spec-X

Photo: Masahiko Watanabe
Text: Takayoshi Suzuki



谷口信輝 PROFILE

18歳でミニバイクレース日本一に輝き、後にドリフトと出会い4輪へと転向。ドリフト大会での上位入賞を経て、2001年よりプロレーサーとして活動している。現在 SUPER GT (GT300クラス)、スーパー耐久 (GT3クラス)、D1 GRAND PRIX に参戦中。ADVAN NEOVAを開発した横浜ゴム開発ドライバーでもある。



レーシングドライバー 谷口信輝氏が語る PARADA Spec-Xの魅力

「このタイヤはいたってフツ。でもそれが究極の性能だと思うんです」

ローダウン、そして大径ホイールといえば、北米カスタムシーンにおけるお約束のカスタムメニューだ。しかし一度でもアメリカの道路を走った人なら分かると思うが、彼の地の路面状況は良くない。フリーウェイの路面はツギハギだらけ、下道の舗装もけて良いと言えず、こうした道路事情の中でローダウンやホイールの大径化を施したクルマをドライブするのは、なかなか気合いを必要とする行為でもあるのだ。

そんな北米のカスタムカーユーザー達の声を反映して開発されたタイヤ、それがヨコハマタイヤのラグジュアリードレスアップタイヤ、PARADA Spec-Xだ。このタイヤが追求したのは、ズバリ快適性と安全性。大径タイヤと言えどもしっかりとコンフォートなスペックを高いレベルで達成しており、北米カスタム市場で非常に高い評価を得ているタイヤなのだ。

レーシングドライバー、谷口信輝氏もこの PARADA Spec-X を高く評価している一人。タイヤを知り尽くした谷口氏が、愛車のエルグランドに履かせているのは PARADA Spec-X だ。「タイヤというのは色々な特性があるじゃないですか。「グリップが良い」、「燃費性能が良い」など、クルマに求める性能によって変わってきますよね。じゃあミニバンや SUV にはどんな性能が必要かと言ったら、「色々な場面をこなせるタフさ」だと思うんですよ。このタイヤはまさにそこをクリアしてますよね」

何か突出した性能を持たせるのではなく、全

ての性能が平均的に高いレベルにある。PARADA Spec-X とはそういうタイヤであり、谷口氏も履き替えてすぐに「クッション性の高さによる乗り心地の向上」や「安全性の確かさ」を実感できたと言う。そしてさらに、谷口氏はこのタイヤの「色気」についても言及する。

「今時のタイヤにはルックスの良さも必要だと思うんですよ。PARADA Spec-X は、この独特のトレッドパターンがイイですよ。一目でこのタイヤだと分かる。一見変わったパターンだけど、ロードノイズも凄く少ないんですよ」

谷口氏はレーシングドライバーとしてタイヤ性能をシビアにジャッジするだけでなく、一人のクルマ好きとしてカスタムの視点も忘れていない。ドリフトというストリートカルチャーからレースの世界に飛び込んだ谷口氏ならではの言葉だろう。そして PARADA Spec-X について、最後にこう結んだ。

「このタイヤって、『どう?』って聞かれると、フツのタイヤなんです。『フツです』って答えるしかない。でもタイヤというのは、それが究極の性能だと思うんです。ドライバーにストレスを与えず、自然なフィールを提供する。それがタイヤにとって一番の証だと思うんですよ」

普通こそが究極。アメリカ市場で鍛えられた PARADA Spec-X が到達した境地は、タイヤを知り尽くしたレーシングドライバーをも魅了してしまうものだった。

PARADA Spec-X 主要タイヤサイズ(※)

インチ	偏平率(%)	★	タイヤサイズ	
22	30	★	285/30R22	
	35	★	255/35R22	
	45		245/45R20	
20		★	255/45R20	
			245/50R20	
	50		★	255/50R20
			★	265/50R20
				285/50R20
19	55		235/55R19	
	55		235/55R18	
18			225/60R18	
	60		235/60R18	
				245/60R18
17	65		225/65R17	

★印は、レインフォースドタイヤ(インチアップ時の負荷能力が一般的な値より高い)※販売店によっては上記以外のサイズも豊富に揃っている模様。24インチを在庫している店もあるようだから、詳しいショップで聞いてみる価値はある。

01 / 02_GIALLAフルエアロを纏い、スタンスも整えている谷口氏のエルグランド。日本中を移動し、あらゆる日常使用をこなす愛車だけに、タイヤに求める性能は必然的に高いレベルとなる。ちなみに北米日産が販売するミニバン、クエストはエルグランドのフェイス違いの兄弟車。

03 ホイールはウエッズスポーツのクレンツェ・マジス 22インチ。チョイスした PARADA Spec-X のサイズは 255/30R22 だ。エルグランドのホイールアーチに対して 22インチというサイズはまさにベストマッチといえる。

